

第20課 ^{いま}今、友だちの ところに いるの

1. Kako se izražamo v neformalnih situacijah?
2. Formalnost v japonščini in slovenščini
3. Kako kaj vprašamo neformalno?
4. Kako govorijo moški in kako ženske?

^{はは} ^{むすめ}
母と娘 **Mati in hči**



新しい言葉 Nove besede

Glagol

要ります	い「りま」す	い「る	い「って	V5	biti potrebno
			わたしは じしょが いる。 Jaz potrebujem slovar.		

Samostalniki

僕	ぼ「く	jaz (moško pogovorno)
君	き「み	ti (moško pokroviteljsko)
正月	しよ「うがつ	novo leto
語学学校	ご「がくが「っこう	jezikovna šola

Priponi

-君	く「ん	pripona k moškimi imenoma, neformalna ustreznica pripona さん
-ちゃん	ちゃ「ん	pripona k ženskim in otroškim imenoma, neformalna ustreznica pripona さん

Medmeta

うん	う「ん	medmet	ja, aha (pogovorna ustreznica pritrdilnice はい)
ううん	う「う「ん	medmet	ne, a-a (pogovorna ustreznica nikanilnice いいえ)

Pridevnik

大丈夫	だ「いじよ「うぶ	Ana	v redu, brez problema
-----	----------	-----	-----------------------

Prislov

一度	い「ちど	Adv	enkrat
----	------	-----	--------

ことば れんしゅう
言葉の練習

Vaja za utrjevanje besedišča

Dopolnite tabeli!

【Glagoli】	slovarska oblika	nikalna oblika	pretekla oblika	pretekla nikalna oblika
書きます	かく		かいた	
行きます		いかない		
およぎます	およぐ			
働きます	はたらく			
あそびます		あそばない		
待ちます			まった	
あります	ある			なかった
食べます				
見ます				みなかった
します				
来ます			きた	

【Pridevniki na -i, pridevniki na -na, samostalniki】

あついです	あつい			あつく なかった
大きいです		おおきく ない		
おいしいです			おいしかった	
いいです	いい			
きれいです		きれいじゃ ない		
しんせつです			しんせつだった	
好きです	すきだ			
雨です				あめじゃ なかった
病気です		びょうきじゃ ない		
学生です			がくせいだった	

あたらしいぶんけい
新しい文型 Novi stavčni vzorci

1. Formalni in neformalni slog govora - Kako se izražamo v neformalnih situacijah?

1.1. Osnovni povedki

Povedki na -ます, -ました, -です, -でした itd., ki smo jih doslej spoznali, so glagolske oblike formalnega sloga govora, ki se uporablja v formalnih situacijah, npr. takrat, ko se sogovorca ne poznata dobro med sabo ali hočeta obdržati med sabo določeno distanco, ali pa pri javnem govoru, kot so npr. predavanja, govor v medijih ipd.

V neformalnih situacijah, kot so pogovori med prijatelji, v družini ipd., pa se namesto teh oblik v glavnih povedkih uporabljajo krajše, neformalne oblike. Neformalne in odgovarjajoče formalne oblike so podane v spodnji tabeli. Večino oblik smo že spoznali v drugih vzorcih, nove so neformalne oblike kopule です ob samostalnikih in pridevniki na -na.

Formalni povedek	Neformalni povedek	Formalni povedek	Neformalni povedek
V1-ます	V1-る (slovarska oblika)	食べます	食べる
V1-ました	V1-た	食べました	食べた
V1-ません	V1-ない	食べません	食べない
V1-ませんでした	V1-なかった	食べませんでした	食べなかった
V5-ます	V5-u (slovarska oblika)	飲みます	飲む
V5-ました	V5-た／だ	飲みました	飲んだ
V5-ません	V5-a ない	飲みません	飲まない
V5-ませんでした	V5-a なかった	飲みませんでした	飲まなかった
Ai-いです	Ai-い	安いです	安い
Ai-かったです	Ai-かった	安かったです	安かった
Ai-く ないです	Ai-く ない	安く ないです	安く ない
Ai-く なかったです	Ai-く なかった	安く なかったです	安く なかった
Ana-です	Ana-だ／ø	元気です	元気だ(m)／元気(ž)
Ana-でした	Ana-だった	元気でした	元気だった
Ana-では ありません	Ana-じゃ ない	元気では ありません	元気じゃ ない
Ana-では ありませんでした	Ana-じゃ なかった	元気では ありませんでした	元気じゃ なかった
N-です	N-だ／ø	本です	本だ(m)／本(ž)
N-でした	N-だった	本でした	本だった
N-では ありません	N-じゃ ない	本では ありません	本じゃ ない
N-では ありませんでした	N-じゃ なかった	本では ありませんでした	本じゃ なかった

練習 1-1 例のように 変えて ください。

例) わたしは 日本語が わかりません。 → わたしは 日本語が わからない。

1) まい日 テレビを 見ます。 →

2) 今日は あさごはんを 食べませんでした。 →

3) せんしゅう クランスカ・ゴラへ 行きました。 →

4) 今 お金が ありません。 →

5) 友だちに メールを 書きませんでした。 →

6) わたしは あまり スポーツを しません。 →

練習 1-2 例のように 変えて ください。

例) この 本は おもしろいです。 → この 本は おもしろい。

1) この カメラは よく ないです。 →

2) テストは ぜんぜん むずかしく なかったです。 →

3) パーティーの 日は 雨でした。 →

4) 土よう日の 天気は よかったです。 →

5) ミランさんは しんせつです。 →

6) ヤンさんは ドイツ語が 上手です。 →

7) ギリシャの うみは きれいでした。 →

8) トムシッチ先生は うたが あまり 上手では ありません。 →

9) さかなが 好きです。 →

10) きのは 休みでした。 →



1.2. Drugi slovnični vzorci

Tudi povedki z drugimi slovničnimi vzorci imajo podobne odgovarjajoče neformalne oblike. Razlika je vidna pri zadnji glagolski obliki:

Formalno

- a) わたしは スポーツが 好きです。
- b) どこかへ 行きたいです。
- c) 飲みに 行きます。
- d) ちょっと まって ください。
- e) 今 本を 読んで います。
- f) 見て いません。
- g) すわっても いいです。
- h) 見ては いけません。
- i) 飲んで、テレビを 見て、ねました。
- j) 明るくて、元気で、いい人です。
- k) 手を あらってから 食べます。
- l) わすれないで ください。
- m) 行かなければ なりません。
- n) 来なくても いいです。
- o) ケーキを つくる ことが できます。
- p) しゅみは 本を 読む ことです。
- q) たべる まえに 手を あらいます。
- r) 日本へ 行った ことが あります。
- s) のんだり たべたり しました。

Neformalno

- わたしは スポーツが 好きだ。(M)/好き。(Ž)
- どこかへ 行きたい。
- 飲みに 行く。
- ちょっと まって!
- 今 本を 読んでいる。 ali okrajšano: 読んでる。
- 見て いない。 ali okrajšano: 見て ない。
- すわっても いいい。
- 見ては いけない。
- 飲んで、テレビを 見て、ねた。
- 明るくて、元気で、いい人だ。
- 手を あらってから 食べる。
- わすれないで。
- いかなければ ならない。
- 来なくても いいい。
- ケーキを つくる ことが できる。
- しゅみは 本を 読む ことだ。(M)/こと。(Ž)
- たべる まえに 手を あらう。
- 日本へ 行った ことが ある。
- のんだり たべたり した。

1.3. Druge oblikovne razlike med formalnim in neformalnim slogom

a) Pri neformalnem slogu se では običajno skrajša v じゃ.

b) Izrazi za smer (ki delujejo tudi kot vljudne različice izrazov za kraj)

こちら、そちら、あちら、どちら se običajno skrajšajo v こっち、そっち、あっち、どっち.

c) Namesto protivnega veznika が običajno v neformalnem pogovoru uporabljamo veznik けれど ali kratko けど.

練習 1-3 例の ように 文を 作って ください。

例) テレビを 見て います。

→ テレビを 見て いる。

1) 本を 読んで います。

→

2) ちょっと まって ください。

→

3) C D を 買いたいです。

→

4) ビールは 飲みたいく ないです。

→

5) ガムを 買いに 行きます。

→

6) ここで しゃしんを とっても いいです。→

7) ここで あそんでは いけません。→

8) けんきゅうしつに はいらないで ください。→

9) レポートを 出さなくても いいです。→

10) テストの 前には 勉強しなければ なりません。→

11) コンピュータを つかう ことが できます。→

12) ピアノを ひく ことが できません。→

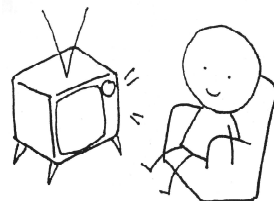
13) しゅみは クラシックおんがくを きく ことです。→

14) この えは、 びじゅつかんで 見た ことが あります。→

15) トリグラウには のぼった ことが ありません。→

16) やすみの 日は テニスを したり、およいだり します。→

17) 日本語が じょうずに になりました。→



2. Formalnost v japonščini in slovenščini

Ločevanje med rabo formalnega in neformalnega sloga je podobno ločevanju med vikanjem in tikanjem v slovenščini. Toda medtem kot je ločevanje med vikanjem in tikanjem v slovenščini opazno le pri izbiri zaimkov in glagolskega števila, je izbira med formalnim in neformalnim slogom opazna prav pri vsakem glavnem povedku, pri zaimkih za drugo in tudi za prvo osebo ter pri raznih besedah, za katere obstaja tako formalna kot pogovorna različica.

V slovenščini lahko npr. marsikaj povemo, ne da bi se opredelili za tikanje ali vikanje: "Kje je stranišče?" "To je moj avto." ipd. V japonščini pa se moramo, tudi ko ne govorimo o sogovorniku, odločiti za formalnost ali neformalnost:

「トイレは どこですか。」 ali 「トイレは どこ？」

「これは 私の 車です。」 ali 「これは ぼくの 車だ。」

V slovenščini se sogovornika običajno ali oba tikata ali oba vikata, ko pa je med obema velika razlika v statusu, se lahko zgodi, da starejši mlajšega tika, mlajši pa starejšega vika. Ravno tako je tudi v japonščini izbira formalnega ali neformalnega sloga običajno vzajemna, lahko pa se zgodi, da starejši (ali višji po statusu) do mlajšega (ali nižjega po statusu) uporablja neformalni slog, obratno pa je mlajši (ali nižji po statusu) do starejšega (ali višjega po statusu) bolj vljuden in uporablja formalni slog. Pri izbiri formalnosti je na Japonskem na splošno večja težnja k vljudnosti, tudi med mladimi: tako se npr. v slovenščini študenti različnih letnikov vsi tikajo, na Japonskem pa je običajno, da študenti nižjega letnika do tistih iz višjih letnikov uporabljajo formalni slog.

Poleg tega ima japonščina še drugo dimenzijo izražanja vljudnosti oziroma spoštljivosti, t.j. razlikovanje med spoštljivimi, nevtralnimi in ponižnimi izrazi. Ta sistem spoštljivega govora bomo spoznali kasneje.

3. Vprašanja v neformalnem slogu - Kako kaj vprašamo neformalno?

V neformalnem slogu se vprašalni členek か običajno izpušča, namesto tega se vprašalnost izraža z rastočo intonacijo na koncu stavka, ki se pri pisanju zapiše z vprašajem.

Namesto pritrdilnice はい in nikalnice いいえ se v neformalnem slogu uporabljata izraza うん in ううん.

A: 行く？

B: うん、行く。

C: ううん、行かない。

V pogovornem slogu se velikokrat izpuščajo tudi sklonski in modalni členki.

A: コーヒー、飲む？

B: うん、飲む。

Členek か na koncu vprašanj v neformalnem slogu je tipičen za poudarjeno moški neformalni pogovorni slog. Uporabljajo ga samo moški v grobem govoru ter samo pri vprašanjih, na katere lahko odgovorimo z da ali ne.

A: 飲むか？

A boš pil? (moško, robato)

B: うん、のむ。

Ja, bom.

Kopula だ ob samostalnikih in pridevnikih na -na se v vprašanjih izpusti.

A: こんばん ひま？ (napačno: *ひまだ？) *Imaš čas danes zvečer?*

B: うん、ひま。 *Ja, imam.*

ali B: ううん、ひまじゃない。 *Ne, nimam.*

練習3 例の ように ^{かいわ} 会話を 作って ください。

例) この 本は A: この本、どう?

おもしろいです。 B: おもしろいよ。

1) この カメラは A:

よく ないです。 B:

2) しけんは A:

あまり むずかしく なかったです。 B:

3) りょこうの 日は A:

雨でした。 B:

4) 日曜日 の 天気は A:

よかったです。 B:

5) ミランさんは A:

しんせつです。 B:

6) クロアチアの うみは A:

きれいでした。 B:

例2) この 本は おもしろいです A: この本、おもしろい?

ううん B: ううん、おもしろく ないよ。

7) シュテフィさんは フランス語が 上手です A:

ううん B:

8) トムシッチ先生は うたが 上手でした A:

ううん B:

9) さかなが 好きです A:

ううん B:

10) きのは 休みでした A:

ううん B:

4. Razlika med spoloma - Kako govorijo moški in kako ženske?

Pri neformalnem slogu se moški in ženski govor nekoliko razlikujeta. Pri ženskem govoru je tipično opuščanje vprašalnega členka か, kopule だ ob samostalniki in pridevniki na -na v trdilih stavkih ter raba drugačnih povednih členkov na koncu povedi. Razlike so manj opazne pri mlajši generaciji, ki manj uporablja izrazito moške in izrazito ženske oblike.

Povedni členki na koncu povedi (ね、よ、よね、わ ipd.) se več uporabljajo v neformalnem govoru kot v formalnem.

Pogovor med moškima:

ヤン : いい ところだね。
ここに よく 来るの?
ミラン : うん、日本茶が あるから
いつも ここで お茶を のむんだ。
ヤン : でね、あしたの ばん、ひま?
ミラン : うん、ひまだよ。
ヤン : パーティーに 行かない?
ミラン : いいね。

Pogovor med ženskama:

あや : いい ところね。
ここに よく 来るの?
シュテフィ : うん、日本茶が あるから
いつも ここで お茶を のむの。
あや : でね、あしたの ばん、ひま?
シュテフィ : うん、ひまよ。
あや : パーティーに 行かない?
シュテフィ : いいわね。

練習 4-1 例の ように 文を 変えて ください。

1) A: もしもし、ヤンさんですか。 → 例) もしもし、ヤンさん?

B: はい、 そうです。

A: あの、クラウディアですが、今 時間が ありますか。

B: はい。 ありますよ。

2) A: シュテフィさん、あしたの ばん、ひまですか。

B: え? あしたの ばんですか。 はい、ひまです。

A: あした いっしょに しょくじを しませんか。

B: いいですよ。何を 食べますか。

A: シュテフィさんの 食べたい ものを おしえて ください。それに します。

B: ええと。わたしは ピザを たべたいです。

A: じゃ、ピザですね。あしたが たのしみです。

練習４－２ 友だちに 聞いて ください。

- 1) けさ、しんぶんを 読んだ？
- 2) いぬと ねこと どっちが 好き？
- 3) きのは 忙しかった？
- 4) 車の うんてんが できる？
- 5) ？

練習４－３ ^{だい}第^か6課から ^{だい}第^か19課まで の ^{ほんぶん}本文を ^{ふつうたい}普通体に ^{なお}直して ください。

Spremenite dialoge iz lekcij 6 do 19 v neformalni slog in jih vadite tudi ustno!

練習４－４ Spremenite povedi v neformalni slog in jih vnesite v strip.



① 何を 作って いますか。

② 見て、分かりませんか。

③ 分かりません。

④ ケーキですよ。

⑤ ただいま。それは 何ですか。

⑥ たべたら 分かります。

⑦ え、何ですか、これは？

⑧ ケーキですよ。

ほんぶん
本文 20 Besedilo 20

かあ でんわ
お母さんに電話する Telefonski pogovor z mamo

Aya se po obisku pri Janu vrne domov in telefonira domov na Japonsko.

母 : はい、^{おおば}大場で ございます。

あや : もしもし、お^{かあ}母さん？

母 : まあ、あや。^{げんき}元気？

あや : うん。^{きょう}今日 ^{ともだち}友達のところへ クリスマスツリーの
^{かざ}飾り付けを したの。

母 : まあ、そう。いいわね。

ところで、もう すぐ ^{しょうがつ}お正月ね。どう するの？

あや : ^{ごがくがっこう}語学学校の ^{ともだち}友達と ^{どぶろうにく}ドブロウニクへ ^{りょこう}旅行に 行くの。

母 : そう、ドブロウニク。^き気を つけてね。

^{なに}何か ^ほ欲しい ^{もの}物が ある？

^{なに}何が ^た食べたい？

あや : ^{なに}何も。ここは ^{なん}何でも ^か買う

ことが できて、

スーパーには ^{にほん}日本の

しょうゆも そばも あるのよ。

だいじょうぶよ。



母 : そう、お^{かあ}母さんも ^{いちど}一度 スロベニアへ ^い行って みたいわ。

はってん
発展 Poskusimo!

1. ^{にっき}日記 Dnevnik

日記を かきましょう。 Tudi dnevnike pišemo v neformalnem slogu.

例) 11月20日 (^{げつようび}月曜日)

今日は 雨だった。

あさ8時に 日本語の テストが あった。むずかしかった。

ごごから あやさんと かいものして、あたらしい レストランで ばんごはんを たべた。

たのしかった。それから、いえへ かえって、シャワーを あびて、11じごろ ねた。

ふくしゅう

復習 Ponovimo!

1. 会話を ^{かんせい}完成して ください。

- 例) A: ドイツ語が わかる? B: ううん、 わからない。
- 1) A: かんじを 読む ことが _____? B: ううん、 できない。
- 2) A: うちへ かえっても いい? B: うん、 _____。
- 3) A: お金が たくさん ある? B: ううん、 _____。
- 4) A: Bさんは スキーが じょうず? B: ううん、 _____。
- 5) A: にくと さかなと どっちが _____? B: どっちも 好き。
- 6) A: 今日の テストは どうだった? B: あまり _____。
- 7) A: たんじょうびに 何を _____? B: 何も もらわなかった。

2. 例のように 文を 変えて ください。

- サショ: こんにちは 何を しますか。 → 例) こんにちは 何を する?
- ペトラ: えいがを 見ます。 → _____
- いっしょに 見に 行きませんか。 → _____
- サショ: いいですね。 → _____
- ばしょと 時間は? _____
- ペトラ: 6時ごろ、ナマの 前で まって います。 → _____
- サショ: わかりました。じゃ、 6時に。 → _____

3. 友だちを デートに さそって ください。

Povabite prijateljico Klavdijo Kranjc na zmenek (v neformalnem slogu)!

A: クラウディアさん。こんどの 日曜日、ひま?

B:

A:

B:

A:

B: